

# 「国際貢献のプロ」育成大学設立構想

## ガリ事務総長が賛意

国境を超える緊急医療活動を展開してきたアジア医師連絡協議会（AMDA、本部・岡山市）の菅波茂代表が、国際貢献のプロを育成する「AMDA国際大学設立構想」を国連に呼びかけたところ、フトロス・ガリ事務総長が一月三十一日、提案を支持する返書を送ってきた。

## 提案のAMDAに返書

菅波氏によると、緊急援助や社会開発の現場では、NGO（非政府組織）が活動しやすいように、現地での調整役、NGOコーディネーターが不可欠だ。菅波さんの提案は、そうした人材を育成するための四年制大学を岡山に設立。「国際貢献学部」の名の下に外国語、国際法、宗教学などに力点を置いたカリキュラム、海外の難民キャンプでの実習などを通し、NGO活動家、コーディネーターとなる人材を育成していくというもの。

で、近年ますますNGOやボランティア団体の協力に頼らざるを得なくなっている」と率直に認めたと上で、「新しい大学の目的は国連の目的とぴたり一致する」と歓迎している。

ガリ氏は返書の中で「国連がその使命を遂行する中